



学校だより

7月号

横浜市立大道小学校
令和5年6月29日



← 学校 WEB ページはこちらから

校長 加藤 和之

「いつでも なんでも 自分から 全力で楽しみつくそう」

沖縄や奄美では早くも梅雨明けを迎えるなど、夏がすぐそこまでやって来ています。大道小のプールにも、水しぶきの音と、子どもたちの元気な声が響いています。制限をせずに、のびのびとプールでの学習ができるのは、実に4年ぶりのことです。安全で楽しい学習になるよう心がけ、子どもたちの体力の向上につながるようにしたいと思います。また、今年度は「大道サポート隊」の呼びかけにより、保護者の皆様に、低学年の着替えやプールサイドでの見守りをいただいています。暑い中でサポートをしていただき、ありがとうございます。

「パワーアップ！」

「Love&Happy 運営委員会」の子どもたちによって決まった、今年度の「児童会テーマ」です。昨年度のテーマ「パワー」をより高めよう、「もっとパワーを。」ということで決まったようです。この「パワーアップ」には、みんなが覚えやすいように、ジェスチャーがあります。

- (1) 「パワ〜〜〜」と言いながら、手を合わせてしゃがむ。
- (2) 「ア〜ップ」と叫んで立ち上がり、合わせた手をそのまま頭の上に突き上げる。

内心、「エーッ?」と思いながらも、みんなでやってみると、不思議と元気になってくるような気がします。全校の子どもたちにテーマが定着するようにと考えたのは、とても良いアイデアだと思いました。今年度、このテーマのもとで児童会活動がより活発になり、大道小全体で今まで以上に「パワーアップ」できたらいいなと思います。

この「パワーアップ」のジェスチャーをする前に、みんなで声を合わせて言うフレーズがあります。それが、表題にある「いつでも なんでも 自分から 全力で楽しみつくそう。」です。私はこのフレーズを聞いて、CMでも流れていた、「WANIMA」の「やってみよう」という曲を思い出しました。

この曲にある「知らなかったこと 見たことないもの」に出合うということは、子どもたちにとっては、「新たな自分を見付ける」ということだと思います。そのためには、先程のフレーズの中にある、「自分から」という姿勢が大切だと思います。「自分から挨拶をする」「自分から低学年の子に声をかける」....、何事も自分の意志でするのは、意外と難しいものです。誰でも、何か新しいことをする時には不安になり、消極的になってしまったり、人に流されたりするものです。しかし、それでは「パワーアップ」は望めません。勇気を出して、今まで出来なかったこと、恥ずかしいと思っていたことなどに「トライ」すること、一歩踏み出すことで、その子なりの「パワーアップ」が実現すると思います。児童会をリードする高学年は、どうしたら低学年が「自分から」行動できるか考えながら取り組むことで、自分たちの「パワーアップ」につなげてくれたらと願っています。今年度、「自分から行動する大道っ子」の姿を目指して、私たち教職員も「パワーアップ」していきたいと思っています。

はじめよう やってみよう
誰でも最初は初心者なんだから
やったことないことも やってみよう
苦手な相手とも 話してみよう
知らなかったこと 見たことないもの
新しい楽しい(トライ トライ)